



令和3年度 校長だより

令和3年7月1日(木)

大野の風

No.5

文責 松下 義彦

第75回体育祭開催される

当初、5月に開催が予定されていた第75回体育祭を、緊急事態宣言による中断を挟みましたが6月25日(金)に無事開催することができました。練習再開から短期間の練習でしたが、みなさんのがんばりで素晴らしい当日を迎えることができました。今年の体育祭はコロナウイルス感染症対策として、無観客での開催であり、また、学年ごとの分散開催という方式でしたが、それぞれの学年のがんばりをしっかり見ることができました。

1年生にとっては中学校に入って初めての大きな行事でしたが、先輩たちの教えることをしっかり聞いて、最後まで元気に演技を披露してくれました。2年生にとっても体育祭は初めてでしたが、中堅学年として、1年生に見本を示しながらがんばっていました。来年は2年生のみなさんが体育祭を創り上げていく番になります。今年の3年生の姿をしっかり覚えておきましょう。3年生は、中学校生活最後の体育祭を精一杯がんばったことだと思います。途中中断することになり、体育祭が本当にできるのか心配したときもあったでしょうが、3年生のこの体育祭にかける思いはひしひしと伝わってきました。おかげで、素晴らしい体育祭ができました。3年生のみなさんには本当に感謝しています。

さて、閉会式の中でも言いましたが、体育祭当日はみなさんのがんばりのおかげで成功したかもしれません。しかし、本当にこの体育祭が成功したかどうかはこれからのみなさんの学校生活で試されます。この体育祭の目的は単に演技の勝敗を競うのではなく、一つの演技を創り上げるために、みんなで団結し、協力しあい、周りの人を支えたり、支えてもらったりすることの大切さを学ぶ場でした。この体育祭で学んだことをこれからの学校生活に生かし、生徒のみなさんと大野中学校を更に生活しやすい、魅力ある学校にしてください。2学期になると1年生は自然教室、2年生は修学旅行、3年生は高校受験に向けての取り組みを進めていかなければなりません。この体育祭で身につけた力を今度は各学年で試す番です。しっかりがんばってください。



体育祭実行委員及びリーダーのみなさん、本当にお疲れさまでした。特に3年生のみなさんは、4月になってからすぐに活動を始め、全体練習が始まる前からいろいろと考えてくれていました。苦労したこともたくさんあったのではないかと思います。でも、君たちの体育祭を自分たちの手で創り上げるんだという思いが伝わり、全校生徒の心が一つになることができたと思っています。そんな君たちに校長先生は感謝の気持ちしかありません。昨年はコロナウイルスの影響で体育祭自体が開催できず、生徒のみなさんに悲しい思いをさせてしまいました。今年は何とか開催しようとした矢先に緊急事態宣言により延期になり、本当にどうしようかと思っていました。そんな中でも実行委員やリーダーの人たちを中心に生徒のみなさんが気持ちを切ることなく、何とか体育祭を開催できるようにがんばってくれました。校長先生は本当にうれしかったです。体育祭は終わりましたが卒業するまでみなさんは大野中学校のリーダーです。後輩たちも君たちの姿を見えています。体育祭で培った力を今後の学校生活にしっかり生かし、最後までみんなを引っ張り、後輩の良き見本となってください。後輩のみなさんは3年生の先輩方を見習って、来年、先輩方を超えられるようなリーダーを目指してください。

